

令和7年度 宝塚市社会福祉法人連絡協議会 事業計画

1. 事業方針

令和7年度は昨年度の活動を活かし、法人間のつながりをゆるやかに保ちながら、制度分野を超えた個別ケースを実際に支援していく。またお互いをさらに知り連携を取り合うことで総合相談支援体制としていく。

地域課題や制度狭間に陥る個別ケースへの緊急的なサポート支援など柔軟な活動を展開していく。

2. 事業計画

項 目	内 容
運営委員会	・ 会員相互の情報交換、連携強化、情報発信、緊急一時支援の聞き取り調査 ・ 地域のニーズや福祉課題の把握及び課題対応プロジェクトの推進 ・ 社会福祉法人の地域貢献、総合相談支援体制づくりの推進 ・ 地域生活支援会議の参加を通じた多機関協働の促進 ・ 生活困窮者やひきこもりがちな方など、制度狭間への支援 ・ 部会の運営支援
地域貢献活動部会	・ 宝塚市地域福祉研修への関心を高めるために、各事業所を訪問し職員を対象に出前講座を実施する。 ・ 社会福祉法人で勤務する職員や利用者のご家族に向けて、事業所で行われる各種行事やイベントを通じて、社会福祉法人連絡協議会の取り組みをPRする。 ・ 各社会福祉法人が、地域の生活課題などに対し住民および関係機関と協働し解決した具体的実践について、その成果や課題を検証し、事例として整理・蓄積していく。
防災の取組み部会	・ 昨年度に引き続き、地域防災の取組みにおける社会福祉法人の役割と、総合防災課からの講話を聞く。 ・ 各事業所が設置されている地域の、災害が発生しやすい特性の危険性について共有・確認する。その災害特性（水害・土砂崩れなど）に合わせて事業所ごとに集まり、それぞれの災害について詳しく話を聞く機会を設ける。 ・ 有事の際の自助、公助の必要性を市民に投げかけることが出来るような機会を持つ。（イベントのブース出展等）

令和7年度 宝塚市社会福祉法人連絡協議会 予算書

(単位:円)

収入の部

項 目	令和7年度予算額	令和6年度決算額	摘 要
会 費	290,000	290,000	@10,000円×29法人
ほっとかへんネット課題 対応PJ助成	0	300,000	
前年度繰越金	863,387	592,939	
利息	0	348	
合 計	1,153,387	1,183,287	

支出の部

項 目	令和7年度予算額	令和6年度決算額	摘 要
テーマ部会費	200,000	138,788	啓発イベント費用
広報啓発費	150,000	99,950	ホームページ更新・チラシ
消耗品費	15,000	11,196	事務消耗品
通信費	20,000	9,486	資料など郵送代
旅費交通費	10,000	0	
諸謝金	50,000	50,000	研修会講師謝金
諸会費	3,000	3,000	宝塚市社会福祉協議会組織構成会費
緊急対応支援費	100,000	0	
その他	300,000		
手数料	5,000	7,480	振込手数料・支払い手数料
小 計	853,000	319,900	
予備費	300,387	0	
合 計	1,153,387	319,900	